

17 林地への植栽方法

コンテナ苗を、より確実に活着させるためには、以下の点にご留意ください。

(1) ディブルで植穴を空けます。

ディブルを地面に踏み込んで植穴を開けた後、そのまま引抜きます。斜面では、根鉢がはみ出て露出する可能性があるため、唐鍬等を用いて植穴を掘ります。

(2) 植穴に、底土を少量入れます。

根鉢の底部に空隙ができると活着が遅れるほか、枯死する可能性があるため、少量の土で空隙を埋め戻します。

(3) コンテナ苗を植穴に入れます。

(4) スギは、根鉢の上部を地面より2～3cm深植えにします。ヒノキは、深植えにすると根腐れを起こしやすく、経験的に枯死しやすいことが知られているため、地面と同じ高さに植え付けます(図-20)。

(5) コンテナ苗の地際を軽く踏み固めて周囲の土壌と馴染ませ、活着を促します。

※ 造林(植え付け)までの管理

通年植栽が可能なコンテナ苗ですが、5月以降10月頃までの期間は気温が上昇するため、直射日光を避けて保管し、早めに植栽するように留意してください。

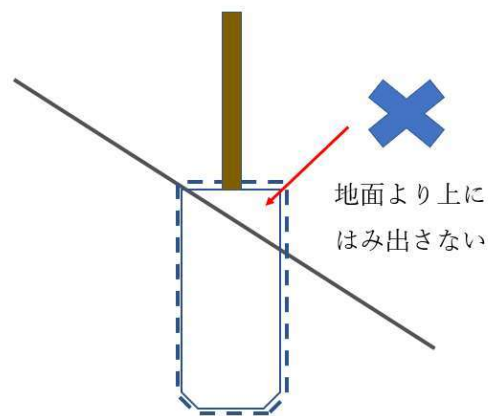


図-20 コンテナ苗植付時の注意点